一人ひとりに本との出会いを

第五次東京都子供読書活動推進計画



東京都立図書館こどもページのマスコット ウリボウ

令和８年３月に「第五次東京都子供読書活動推進計画」（計画期間：令和８年度～令和12年度）を策定しました。社会変化が急激で複雑かつ予測困難な時代において、自ら学び、課題解決に必要な資質・能力を育むため、読書活動の推進に取り組む必要があります。そのため、子供たちの興味や関心、時代の変化に応じた多様な読書活動を進め、一人ひとりが主体的に読書に取り組めることを目指します。

計画の位置付け

- 国の「子どもの読書活動の推進に関する法律」（平成13年）に基づき策定する計画
- 区市町村は、都の計画を基に計画の策定及び取組を実施
- 「東京都障害者・障害児施策推進計画」（福祉局）と併せて都の読書バリアフリー計画にも位置付け

基本方針

発達過程に合わせた読書習慣の形成

- 子供一人ひとりの状況を踏まえた読書活動を支援し、発達過程に合わせた読書習慣の形成を推進
- 不読率が高い状況にある高校生が読書に興味や関心を持てる取組を進める

デジタル技術を活用した取組の充実

- 本との関わりのきっかけとしてのAI等の活用、読書に関するコミュニケーション、一人１台端末を活用した学校図書館の利用促進等

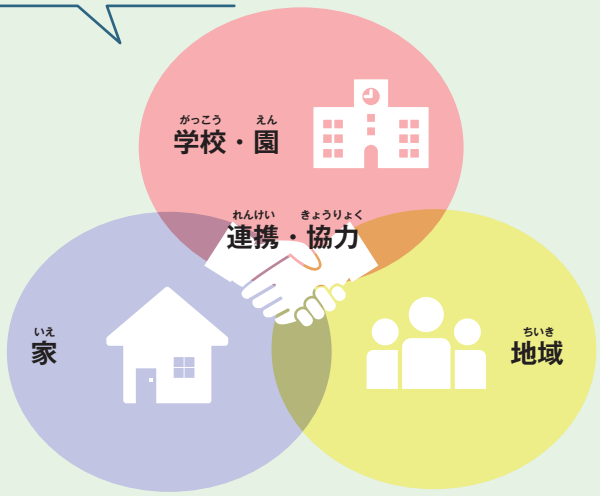
多様な子供たちの読書機会の提供

- 全ての子供が等しく読書をすることができるよう、個々の障害等、多様なニーズを踏まえた読書環境整備を更に推進

子供の視点に立った読書活動の推進

- 様々な方法で子供の意見やアイデアを聴取する機会を設けるほか、子供自身が主体となった読書活動を推進

家庭、学校・園、地域が連携・協力し、社会全体で取組を推進



「読書」は紙の本を静かに読むこと?

- 漫画、雑誌、図鑑等もOK
- 電子書籍、オーディオブックもOK
- みんなと話しながら読んでもOK





第五次東京都子供読書活動推進計画の本文は、ホームページをご覧ください。
わかりやすくまとめた「こども版」もあります。

管理課社会教育施設担当　TEL 03-5320-6852